

## 命の大切さ・思いやりの心育む 翁島小と猪苗代小で人権の花運動

子どもたちが協力して花を育てることで命の大切さや思いやりの心を育み、人権尊重への理解を深めることを目的とした「人権の花運動」花の苗贈呈式は6月6日に翁島小学校で、6月7日に猪苗代小学校で行われました。

「人権の花運動」は、昭和57年度から主に小学生を対象として全国で実施されています。花の苗贈呈式では、人権擁護委員の皆さんが両校の児童代表者にマリーゴールドやサルビアなどの花の苗、計220本を手渡しました。

翁島小学校では、児童を代表して5年生の鈴木陽歩さんが「人権運動を通して、私たち1人1人が素直で優しい人になれるように努めます」とあいさつ。猪苗代小学校では、児童を代表して6年生の杉原蓮さんが「花を一生懸命に育て、花いっぱい为学校にしていきたいと思います」とあいさつを述べました。



贈呈式に出席した翁島小の児童ら



花の苗の贈呈を受けた猪苗代小の児童ら

## 茶道の心に触れる ひまわりこども園

ひまわりこども園では6月22日、同園で茶道教室を開きました。熊倉宗久社中の皆さんが講師を務め、園児に茶道の基本を丁寧に説明しました。

茶道教室にはひまわり組の園児が参加。園児は、あいさつやお辞儀の仕方などの礼儀作法を教わった後、茶せんを使って上手にお茶をたて、茶道の心に触れました。

茶道教室に参加した園児たちは「お茶が苦いです」と感想を話しました。



茶道の所作を学ぶ園児



レプリカの1億円の重さに驚く児童

## 税の理解を深める 緑小

小学6年生を対象とした租税教室は6月20日、緑小学校で開かれました。

授業では、町税務課職員が講師となり、税金の種類や小学校で使われる税金の金額などを説明。児童は、「税金のある世界とない世界」を描いたアニメを視聴したり、税に関するクイズを通じて税の大切さや使い道などについて学びました。租税教室の最後には、10万円あるレプリカの1億円を持ち、その重さに驚いていました。

## 12年前の「夢」掘り起こします！

「猪苗代の子供たちの夢を応援する会」では、平成19年から毎年リステルパーク内にある干支の巨木の下にタイムカプセルを埋設してきました。その第5回目にタツの巨木の下に埋設したタイムカプセルが12年の時を経て、いよいよ掘り起こされます。

対象は、当時小学校6年生だった皆さんで、今年度に24歳になる人たちです。皆さんで当時を振り返り、思い出を語り合しましょう。

- 日 時 8月11日(金・祝)  
午前11時30分～
  - 場 所 リステルパーク・ハーブ園内
  - 対象者 平成23年12月のタイムカプセル埋設式に参加した町内6小学校の当時6年生の児童と当時の担任・校長先生
- 猪苗代の子供たちの夢を応援する会  
事務局(リステル内) ☎(66)3001



## 地域おこし協力隊通信

私たちが地域を元気に！  
地域おこし協力隊  
鈴木 詩人<sup>まくと</sup>さん

主な活動内容：緑の村振興、有害鳥獣駆除支援



6月から地域おこし協力隊になりました鈴木です。出身は郡山で建設系の会社に勤めて仙台や秋田などで働いていましたが、ある時生き方を考え直し、好きな自然に携わる仕事がしたいと思うようになりました。偶然見つけた協力隊の募集のうち、猪苗代町の募集内容が今後の生業探しに良い経験になるのではと思い応募しました。

私の任務は2つあり、1つ目は緑の村の振興です。町内外への広報活動を行い、より多くの人に訪れてもらえるよう魅力を発信していきます。2つ目は有害鳥獣駆除等の支援業務です。町内の各集落に出没するサルやイノシシ等の行動範囲を把握し、時には追い払い、時には駆除をして、農作物と人への被害拡大防止に努めていきます。

任期満了後は鳥獣に関わる仕事をしたいと考えています。猪苗代町の新たな付加価値を生み出す事を目標に、協力隊として精力的に活動していきますので、どうぞよろしくお願いします。